

Hematology

IDA 2

Exam

- ↑TIBC

Leukemia 4

Symptom

- 再発
 - 骨髄
 - 中枢神経

小児ALL 予後不良因子

年齢：

- 1歳以下
- 10歳以上

は予後不良.

腫瘍の種類：

- T細胞はB細胞より不良
- 特殊な染色体型をもつ腫瘍はさらに不良

白血球数：

- 50,000以上の場合，予後不良.

初期反応性：

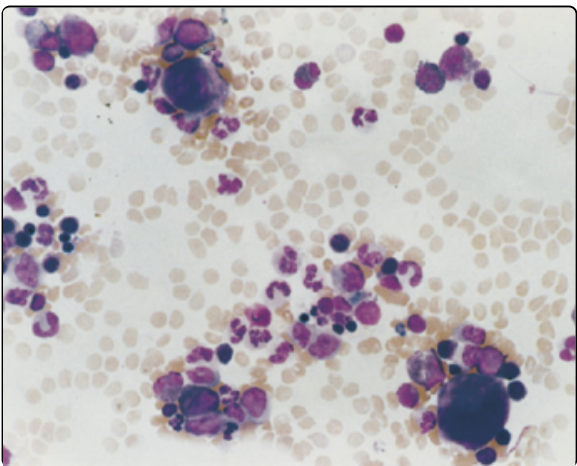
- 治療1コース目の反応が悪いと予後不良.

HS 1

Etiology

- パルボウイルスB19 で悪化

ITP 3



Etiology

- 風疹感染後

Symptom

- 自然治癒

	急性型 (若年型)	慢性型 (成人型)
頻度	40%	60%
好発年齢	幼児	20～40歳の女性 60～80歳
先行感染	多い	なし
発熱	ときに+	－
出血傾向	強い	無症状の場合もある
経過	一過性のallergy	経過数年
予後	自然寛解	増悪・軽快を繰り返す

HUS 3

KMS Kasabach-Merritt synd 3

Exam

- $\uparrow\beta 2$ -MG
近位尿細管障害



Symptom

- DIC
 - \downarrow PLT
 - \uparrow FDP

VKDB Vit.K Deficiency Bleeding 3

Symptom

- 頭蓋内出血

Exam

- \uparrow PT
- \uparrow PIVKA-II

新生児 / 乳児のビタミンK欠乏症

早発

遅発

新生児メレナ

乳児ビタミンK欠乏性出血

発症時期

生後1週間以内

生後1~2ヵ月

原因

- ビタミンKが胎盤を通過しにくい
- 肝機能が未熟
- 体内貯蓄が少ない
- 摂取不足
 - 母乳に含まれるビタミンKが少ない
 - 腸内細菌叢が未熟でありビタミンK合成量が少ない

吸収障害

- 胆道閉鎖症・新生児肝炎によるビリルビン分泌障害

症状

吐血・下血

頭蓋内出血による不機嫌、

HSP Henoch-Schönlein Purpula 2

Symptom

1. 関節炎症状
2. 下肢に対称性多発性赤色丘疹
3. 腹痛（消化管症状）

Exam

- Rumpel-Leede試験(+)

Prognosis

- 血尿のみ \Rightarrow 予後良好
- タンパク尿 \Rightarrow Nephrosis

Thalassemia 1

Prematurity 未熟児貧血 1

未熟児貧血

	原因	発症時期	分類	治療
早期未熟児品貧血	\downarrow EPO産生	生後1~2ヵ月	正球性正色素性貧血	輸血 エリスロポエチン（鉄剤無効）
後期	Fe欠	生後	小球性	Fe

Quiz

22 Qs / {#} 22 (#)

90B51 小児

M C

小児の急性白血病について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a. 低出生体重児では発生率が高い。
- b. 2～4歳での発症が多い。
- c. リンパ性白血病が多い。
- d. リンパ性白血病の治療は骨髄移植が第一選択である。
- e. 乳児期に発症したものは幼児期に発症したものに比べ予後が良い。

True: b c

- a.
- b. < 10yo
- c. ALL が多い
- cf. 成人 AML
- d. Chemo
- e. 予後不良

89D13 原因 ⓘ

M

3歳の女兒。
2週前に頸部から胸部にかけて淡紅色で斑状の発疹があるのに気付いた。微熱（37.6℃）があったが、元気なので放置していたところ発疹は2日ほどで消退した。今朝鼻出血があり止血しないため来院した。体幹と四肢とに皮下出血斑を認める。後頸部に径0.5cmほどのリンパ節を数個触知する。肝、脾は触れない。赤血球460万、Hb 12.8g/dL、Ht 38%、白血球9,000、血小板1.8万、CRP 0.04mg/dL。
骨髄血塗抹May-Giemsa染色標本を次に示す。
原因として最も考えられるのはどれか。

Dx：風疹後のITP

True: b

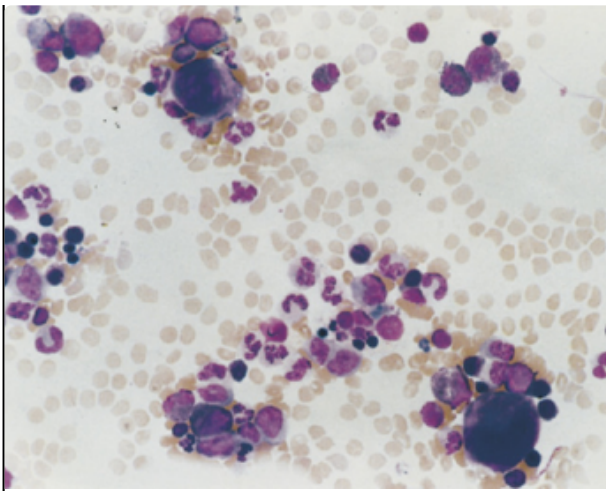
- a.
- b.
- c.
- d.
- e.

急性型

- 特発性血小板減少性紫斑病
- 症候性血小板減少性紫斑病
（ウイルス感染症，敗血症，白血病などの骨髄機能障害に随伴，薬剤）
- 新生児血小板減少症
（母親がITPの場合は一過性）
- DIC

慢性型

- Kasabach-Merritt症候群
- Wiskott-Aldrich症候群
- May-Hegglin異常
（巨大血小板と好中球内のDöhle小体の存在が特徴）
- 脾機能亢進症



- a. 麻疹ウイルス
- b. 風疹ウイルス**
- c. コクサッキーウイルスA16
- d. ヒトヘルペスウイルス6
- e. ヒトパルボウイルスB19